ふれあいネットワーク

JOSO ふくし

SOCIAL WELFARE

2014.September.18
vol.31

平成26年9月18日発行
常総市水海道天満町2472
☎23-2233　FAX23-2234

社会福祉法人**常総市社会福祉協議会**
市民・福祉センター「ふれあい館」内
http://www.joso-shakyo.jp　E-mail info@joso-shakyo.jp

いっしょに遊ぶって楽しいね!!
水海道児童センター・天満町シルバークラブの交流会

もくじ

高齢者事業紹介 …… 2
共同募金運動が始まります …… 3
会員会費お礼と報告 …… 4
ちょっとおじゃします …… 5
地域のたまり場紹介 …… 5
北から南から，いってみてきいて …… 6
あなたのハート，さんぽみち …… 7
社協支部通信 …… 7
ボランティア・市民活動ひろば …… 8

― 活動紹介 ―

元気はつらつ!! ボウリング大会
（シルバークラブ連絡協議会）

障がいを持つ方たちとの交流会
（石下ぼらんてぃあの会）

赤い羽根募金
この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で作られています。

地域で自分らしく イキイキと！

こんな活動を応援しています

社協では、高齢者の皆さんが地域の仲間とふれあいながら、いきいきと生活ができるように、楽しみ・生きがい・健康づくりなどを目的に、地域生活を応援する事業を行っています。

生きがい・健康づくり支援

◆高齢者スポーツ大会
健康増進のため、輪投げやペタンクなどの競技を行います。

◆高齢者訪問
市と共催で、88歳（米寿）の方にお祝い品、100歳及び最高齢の方にお祝い品とお祝い金を贈呈して、長寿をお祝いします。

◆高齢者新春芸能大会
普段練習している趣味の歌や舞踊を披露します。

◆高齢者専門講座『歴史探訪』
各地の史跡をボランティアガイドといっしょに訪ねます。

シルバークラブ活動支援

シルバークラブとは、住みなれた地域で仲間と共に生きがいのある毎日を過ごせるよう、楽しく語らい、健康づくり、地域奉仕や子どもとのふれあい活動、豊かな知識・経験を生かした社会活動など、明るい長寿社会づくりに努めることを目的として活動している組織です。

社協では、事務局としてシルバークラブの活動のお手伝いをしています。

【活動内容】
・健康づくり…グラウンドゴルフ、ボウリング
・仲間づくり…親睦旅行、仲間との交流
・社会貢献…児童の登下校見守り、地域の催しへの協力
など

～子どもたちの笑顔に元気をもらって～

シルバークラブの活動の一つとして、子ども会や町内会と協力しながら児童の登下校時の立哨活動をしています。

子どもたちを我が子のように見守り、事故なく安心して学校へ通えるよう、今後も活動を続けていきたいと思っています。

前河原シルバークラブ　会長　田村圭介

▶児童の登下校見守り

▶高齢者スポーツ大会

～「しばらくだなぁ」と声をかけあって～

毎年、高齢者スポーツ大会に参加しており、ここで顔を合わせる友と「しばらくだなぁ、元気か」と声をかけ合います。

いつまでも元気に暮らしていくために、これからもさまざまなことに挑戦していきたいと思っています。

参加者　忍田三郎

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします

運動期間　10月1日から12月31日まで

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金運動は、「じぶんの町を良くするしくみ」を合い言葉に、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する仕組みとして、また、市民のやさしさや思いやりを届ける運動として10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。

各世帯の皆さまには、自治区長などを通じて募金をお願いさせていただきます。地域福祉活動の充実のために、あたたかいご支援とご協力をお願いいたします。

あなたの募金はあなたの町へ

皆さまから寄せられた募金は、県共同募金会を通して、募金額の約8割が常総市内の福祉団体、ボランティア活動、地域づくり活動、子育て支援活動、歳末たすけあい見舞金などに役立てられています。残る2割は、県内の福祉施設や団体、災害支援活動などへ役立てられています。

子育てを応援します

就学前のお子さんと保護者が気軽に遊べる地域のたまり場として「おもちゃの広場」を開催しています。
（三坂児童館、水海道児童センター）

住民のふれあい・交流を応援します

公民館など身近な場所で行われている「ふれあいいきいきサロン」を応援しています。ゲームや健康体操などで交流し、地域のきずなを深めます。

ボランティア・市民活動を応援します

ボランティア活動団体や社会福祉施設などと協力し、「ふくし祭り」を開催しています。活動紹介や体験コーナーなどで、市民が福祉活動に触れる機会を提供します。

お問い合わせ先

茨城県共同募金会常総市支会
（常総市社会福祉協議会内）
TEL ２３－２２３３
FAX ２３－２２３４
詳しい内容は… 赤い羽根 検索

募金にご協力ください！

街頭募金のお知らせ

１０月４日（土）　アピタ石下店前
１０月６日（月）　マスダファインズ淵頭店前
※ 時間は両日とも午後４時～５時です

社協（しゃきょう）は社会福祉協議会の略称です

ご協力ありがとうございました

社協会員会費　お礼と報告

社協会員会費　8,613,500円
法人特別会員会費　240,000円

平成26年度社協会員会費につきましては、市民の皆さまのご協力と社協支部長、各自治区の役員の皆さまには、会員加入促進のご支援をいただきありがとうございました。

また、法人特別会員会費につきましては、市内の企業、事業所などからご賛同ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

社協では、ご支援いただきました会費を財源として、地域福祉、高齢者福祉や障がい者福祉、児童福祉、ボランティア活動推進など、幅広い事業を実施してまいります。

今後ともご協力、よろしくお願いいたします。

たとえば
このような事業に活用しています!!

▲ひとり暮らし高齢者などを対象に、各地区の公民館などで開催している「お食事会」

法人特別会員会費一覧（敬称略）

9月8日現在

法　人　名	金額(円)
居宅介護支援事業所　きぬ医師会病院	5,000
けんちの苑　水海道	5,000
東武観光㈱　常総営業所	10,000
㈱小島ポンプ	10,000
川光物産㈱　水海道工場	10,000
㈱たんざわ	10,000
岩見印刷㈱	10,000
㈱京まろん　水海道工場	5,000
㈲中福	10,000
㈱大木精肉	10,000
㈲健友リース	10,000
平成理研㈱　茨城営業所	10,000
㈲青木交通	10,000
リスカ㈱	10,000
特別養護老人ホーム　よしの荘	10,000
㈱フルヤ建商	10,000
㈱染谷工務店	10,000
サンプラスチック工業㈱	10,000
㈱栗原建設	10,000
丸栄コンクリート工業㈱　茨城工場	10,000
新井土木㈱	10,000
橋本塗装工業㈱	10,000
㈱茨城製砥	5,000
㈱ＣＡＰコンサル	10,000
㈱ギンポーパック　守谷工場	10,000
日本ハム食品㈱　関東プラント	5,000
㈱大木組	5,000
合　　計	240,000

支部別会員会費一覧

9月8日現在

支部名	金額(円)	支部名	金額(円)
水海道高野町	50,000	菅　原	355,500
水海道天満町	215,200	大花羽	237,000
水海道亀岡町	31,500	三　妻	609,000
水海道本町	50,000	五　箇	472,000
水海道元町	36,000	大　生	354,000
水海道栄町	93,000	坂　手	463,000
水海道宝町	134,700	内守谷	481,000
水海道諏訪町	194,900	菅　生	920,000
水海道橋本町	221,000	石　下	870,400
水海道森下町	196,000	豊　田	281,000
水海道渕頭町	85,000	玉	245,500
水海道山田町	186,000	岡　田	602,100
水海道川又町	40,000	飯　沼	468,700
豊　岡	721,000	合　計	8,613,500

広報委員の

ちょっとおじゃまします！

「がまの油売り口上」や「南京玉すだれ」などの公演をはじめ、さまざまなボランティア活動を通して、積極的に地域の皆さんとの交流を図っている池田はま江さんを訪ね、お話をうかがってきました。

池田 はま江さん（大生郷町）

凛々しい姿でボランティア

「がまの油売り口上」を始めたきっかけは？

最初は忘年会での余興にと思い始めました。土浦市にある塾に3年ほど通い、その後近くの仲間と地元の公民館で月1回技の向上を目指して練習を重ねています。習い始めてから今年でもう15年になります。

活動の状況を聞かせてください。

おかげさまで、最近はあちこちの福祉施設や各種イベントから公演依頼が入るようになりました。市外からも声がかかり演じています。また、新たに「南京玉すだれ」や紙芝居を加えたりしています。

活動を通しての感想、抱負など

この演技をボランティア活動に生かして、多くの人に喜んでいただきたいと思うようになりました。

福祉施設では、高齢者の喜んだ顔を見るのが一番の幸せです。そのためには、お互いの心の触れ合いが大事です。アドリブで言葉をかけたり、口上の一部をいっしょに唱和しながら場の雰囲気を明るく盛り上げる工夫をしています。「楽しかった。また来てください」と言われると無上の喜びを感じます。これからも精一杯ボランティア活動に努めたいと思います。

私も公演を見学しましたが、渾身の演技を通して、観客を笑いの渦に巻き込む池田さんの生き方に感服しました。

広報委員　海老沼 一義

地域のたまい場 ⑮

いきいきサロン西原

石下地区で開催している「いきいきサロン西原」が始まってから今年で3年目。サロンが始まったきっかけは、市で開催している「いきいき体操」の参加者から、「体操だけではなく普段から気軽に集まれる場所があるといいね」「体操だけでなく楽しいこともやりたいな」との声がありサロンを立ち上げたそうです。

このサロンは、会員の口コミや社協石下支部、シルバークラブなどに協力してもらいながら会員を募集しています。活動は、会員みんなで相談し、楽しむことが中心です。

今、会員が夢中になっていることはアルミ缶の回収。業者に買い取ってもらい、得た収入でカラオケの機械を購入することが目標です。そして、カラオケ好きの男性参加者が増えることを期待しています。「会員同士が同じ目標を持つことでがんばれる」と力強い声も聞かれました。

月に1回の開催ですが、今では毎日のように集まって、おしゃべりをしている会員もいます。「日頃からつながりを持てることがうれしい。気兼ねなく話せる相手がいることが、健康や笑顔につながるのでは」と会員は笑顔で話していました。

サロン情報

開催日：毎月第1木曜日　10時～
会　場：西原公民館
内　容：体操・ゲーム・季節の行事など
会員数：25名
代　表：山野井 幸子

社協は社会福祉協議会の略称です

“はっけよいのこった・のこった”

馬場天満宮奉納相撲

8月24日、馬場天満宮境内において、200年以上続いている奉納相撲が行われました。

奉納相撲には、短パンの上にまわしを締めた地元小中学生の男女43名が土俵入りし、取り組み前の蹲踞（しゃがみこんだ姿勢）の仕方など、土俵上での礼儀作法の指導後、行司の呼出しに従い、熱い戦いが始まりました。

対戦は、同じ学年同士による東西対抗戦や3人勝ち抜き戦などの取り組みが行われ、最初は恥ずかしがっていた力士も、戦いを重ねるごとに真剣になり、大相撲となる場面も続出し、会場は大変な盛り上がりを見せていました。対戦の中には、上級生対下級生の取り組みもあり、上級生が負けると観客から拍手喝采の声が上がっていました。

氏子代表の高島良洋さんによると「馬場奉納相撲は、江戸時代中期に発生した天明の飢饉（1782年～88年）によって荒廃した村人の生活を景気づけようとしたことがきっかけで始まった」と話しています。

また、相撲を見に来た高齢者は「昭和期までは地元青年会が力士を務め、近隣市町村の強者や茨城県国体相撲部の力士なども参加し、大変な盛り上がりを見せていた」と昔を懐かしんでいました。

今後もこの相撲が地域の伝統行事として末永く続くことを願い、神様に両手も合わせました。

広報委員　寺田　光春

▲力を出し切っての白熱した取り組み

広報委員のいこ　みて　きいて

大切なのは『正しく伝える』

7月18日～8月29日まで開催された「朗読ボランティア養成講座」（全6回）におじゃましました。

定刻になるとすぐに、「はい、始めましょう」「アエイウエオアオ」「カケキクケコカコ」「母音の形に口を開けてね」と、先生と受講生の皆さんの声が教室に響いてきました。

言葉の発音やアクセント、イントネーションなど、茨城弁に囲まれて生活している私が最も苦手な練習を、皆さんは真剣な表情で何度も繰り返します。

この講座は、視覚障がいについての理解を深め、朗読と録音CD作成の技術を学ぶことが目的です。

受講のきっかけや感想を聞いてみると、「読み聞かせや朗読ボランティアに興味があった」という方がほとんどでした。「難しいけれど、日頃使っている言葉が気になるようになり、意識して話したり聴いたりするようになった」という声も聞かれました。

▲早口言葉も挑戦しました

先生からは「広報紙を読む時は、内容を取り込んで、自分の中で消化し客観性もって語りかける。『正しく伝える』ことが一番大切」とのアドバイスがありました。

受講生からは、「機会があれば、この講座で学んだことを活かしてボランティア活動をしてみたい」との心強い声もあり、今後の活躍を願わずにはいられません。

広報委員　大津　礼子

社協支部通信

社協玉支部

社協には27の支部があります。より地域に密着した福祉活動を進めるためにさまざまな活動を行っています。

社協水海道橋本町支部

暑さに負けない元気と笑顔がいっぱい ～はつらつスポーツ交流会～

◀玉地区自治区長連絡協議会共催。オーバルボールは、1チーム3名の団体戦で行いました。

今年で6回目を数える玉支部「はつらつスポーツ交流会」が7月27日（日）、石下婦人の家で開催されました。輪投げとオーバルボールを実施。約70名の歓声と拍手が会場内に響きました。

最後に表彰式が行われ、惜しくも入賞できなかった方も“地域のきずな”とお弁当をお土産に満足した表情で会場を後にしていました。

笑顔で深まる地域のきずな ～三世代納涼の集い～

8月23日（土）、御城公園で町内会、青年会、子ども会、シルバークラブが協力し、三世代の交流を深める納涼の集いが開催されました。

子どもからお年寄りまで、約150名が集まり、バーベキュー、かき氷、輪投げ、花火などの催しが行われ、会場は参加者の笑顔であふれていました。

みんなに伝えたい あなたのハート

「社会福祉のために役立ててください」と皆さまから社協へ寄せられた善意は次のとおりです。ありがとうございました。

平成26年6月6日～9月8日（敬称略）

現　金	
利根コカ・コーラボトリング㈱	8,894円
㈱オリエンタル商事	33,871円
葛西 邦夫	20,000円
匿 名	21,000円
匿 名	10,000円
匿 名	5円

物　品	
㈱虎昭産業茨城工場購買部　橋本 幹雄	ほうれん草
フラフレンズ水海道、匿 名	書き損じはがき
竹内 國雄、匿 名	タオル
倉持 きみ、落合 勉、㈱クラエンタープライズ、㈱フルヤ建商、佐藤 慶子、㈱大木組、匿 名	使用済み切手
匿 名	レジャーシート、タオルケット、シーツ、バスタオル、バッグ、車いす

さんぽみち

「ばあちゃん今から行くからね」心待ちにしていた小5の孫の電話。ワクワクして待つ内に、あちらのばあちゃんが作った大きなスイカと、野球道具や着替えを持って、娘の車で送られて来た。「今度は何泊？」「うーんと3泊。土曜日にチームの練習があるから」

バッティングセンター、暑さに煙ったスカイツリー、野球用品の購入などに3人で出掛けた。老夫婦の日常に風穴を開けてくれたかわいい孫はあっと言う間に帰ってしまった。

私の夏休みは終わり。畑は夏草で緑のじゅうたんとなってしまった。今年の夏も暑い。

広報委員　星野 ヨシ

ボランティア・市民活動 ひろば

ボランティア・市民活動の
いろいろな情報を紹介します。

皆さんの想いをかたちに…

ボランティア・市民活動センターでは、同じ分野または、異なる分野で活動するボランティアグループの交流や、地域で活動するボランティアの育成など、皆さんの想いをかたちにするための支援をしています。

▲ボランティアカフェ
（7/5～6）
2日間で約290名にボランティアについて♪見て♪触れて♪楽しんでいただきました。

▲朗読ボランティア養成講座
（7/18～8/29）
受験生16名が、発声や言葉の強弱など録音CDを作成するのに必要な技術を学びました。

▲お食事会ボランティア交流会
（8/28）
参加者25名で開催。介護保険についての講話やお食事会参加者の気持ちを考える演習を行いました。

第30回

ふくし祭り

～伝えよう　やさしい心とふくしの輪～

10月26日（日）10：00～14：00

石下総合福祉センター

内容：ボランティア・福祉施設の活動PR・ふくし体験スタンプラリー・リサイクルバザー・AED体験・もぎ店など

主　催　ふくし祭り実行委員会
事務局　常総市社会福祉協議会